

ゆりかご だより



平成 29 年 6 月発行 No.4

ゴールデンウィーク明けの頃から気温が高く、夏を思わせる日もあり、5月の病児保育室ゆりかごでは、早くも夏風邪や溶連菌感染症・感冒性胃腸炎などのお子さまがいっぱいいました。6月に入り梅雨のシーズンになると、湿度が高く不快な日が続きます。こまめに衣服を調節し、快適に過ごしましょう。また室内で遊ぶ時間も多くなります。雨の日ならではの、おとなも子どもと一緒に楽しめる工作をご紹介します。



はねるの大好き <ぱっちゃんカエル>



1 よく乾かした紙パックのこの部分を、6cm幅に切り取ります。



2 二つ折りにし、上から1cmのところを切り込みを入れます。



3 切り込み部分の片方に輪ゴムをひっかけ、反対側に交差させるようにひっかけます。



4 ひっくり返して地面に置くと「パッチン」と音を立てて飛び跳ねます

看護師より

溶連菌感染症ってどんな病気？

A 群溶血性連鎖球菌という細菌の感染です。咳やくしゃみを介してうつります。のどの痛み、発熱が見られます。体や手足に発疹が出たり、舌がイチゴのように赤くなることがあります。のどの検査で溶連菌が陽性になれば抗生剤を飲みます。抗生剤を飲み始めて24時間以上たち、症状がおさまっていれば感染力が低下し登園、登校の目安になります。溶連菌はしっかり除菌しないとまた症状が出てきたり、急性腎炎などの合併症をおこすことがありますので処方された抗生剤はきちんと最後まで飲みましょう。のどの痛みが強いときはのどごしの良い食べ物や、水分をこまめに取ってあげてください。



施設説明会の日程

6月18日(日) 10:00~12:00

7月23日(日) 10:00~12:00

8月27日(日) 10:00~12:00

事前にご予約ください。☎072-234-6880



さらに詳しい内容や書類のダウンロード、事前登録についてのご案内は、ホームページをご覧ください。

病児保育室ゆりかご

